

(1) 飛鳥区域にいただいたご意見

No.	ご意見
1	《「周遊歩道」と一体的に利用され、飛鳥周遊のネットワークを形成しています。》(2p.)とあるが、近鉄飛鳥駅からキトラ古墳周辺地区(檜隈寺跡)まで歩いて行く道が極めて分かりにくい。《飛鳥地域の周遊を促進するサイン》(6p.)を充実するとともに、《公園をとりまく事業》(6p.)と連携した歩道整備を進めていただきたい。
2	トイレをいつもきれいにしているのは、とても良い事だと思います。しかし、小さな子供や赤ちゃんを入れるトイレはとても少ないと思います。
3	「飛鳥を周遊」して頂くのであれば、それなりのスパンで(基本的に徒歩)トイレを設置するべきだと思います。それぞれの地区にあるから・・・ではなく、もっと飛鳥全体見て場所を選定されてはいかがでしょうか？
4	国営公園整備には直接関係ないと思いますが、国営公園へ行くためのもより駅からの「みちしるべ」(道案内)の整備をお願いします。 石舞台等是有名ですが、祝戸地区に公園があることを知りませんでした。
5	公園利用の際、トイレの整備を同時に行ってほしい。まだまだ和風便器が多く、年齢の高い高齢者にとっては、身体負担が多く困っています。洋風便器に変えて欲しいです。
6	甘樫丘など杉や桧が多く、国営公園とわかりづらい。 飛鳥時代は杉・桧ではないはずである。 今、その当時の風景に戻すことは無理であるが、国営公園が景観を守る大きな役割を果たすのであれば、もみじなど広葉樹に転換することで、広く国民にしてもらいやすい取組になると思う。 また、その景観を求めて飛鳥にやってくるお客様により、飛鳥地域への経済効果にも役立てるのでは？
7	本日周遊させて頂いた所は全部ではないのですが、キトラ、奥飛鳥、高松塚、甘樫丘など、どこも古都をよく知る手掛かりとなり、たいへん勉強になりわかりやすかった。 さすがに国営であり整備がすばらしい。

(2) 平城宮跡区域にいただいたご意見

No.	ご意見
1	平城宮跡には、第一次大極院殿跡だけでなく、第一次朝堂院跡、内裏、第二次大極院殿跡・第二次朝堂院跡、朝集殿院跡など素晴らしい遺構が残されているので、《往時の歴史・文化を体感・体験できる》(3p.)よう、現地の解説板や案内ソフト(「なら平城京歴史ぶらり」等)の充実も進めて欲しい。
2	ボランティアだけで清掃作業をやっている為、きれいにならない。業者等を使ってはどうですか？
3	道案内が非常に少ない。
4	国営公園の整備計画が平城宮跡の来訪者によくわかるよう、朱雀門、大極殿、佐伯門跡あたりに大きなパネルで計画概要、復原後の情景を紹介してはどうか？
5	大極院復原の情報館の存在をもっと周知してはどうか？
6	折角税金を使っているのだから、広報にも力を入れるべきでは？
7	近鉄電車のルート変更には絶対反対です。現状維持をお願いします。国営公園を電車の中から見られることはすばらしいことです。
8	フクゲンももうこれぐらいでOK。草原としてのこしてあとは各人がイメージできる空間としてのこしてほしい。
9	タコあげ大会や空を使った気球イベントをみてみたい。
10	平城宮跡の復原計画、季節に併せた催事(古式に合わせて)、季節に合わせた花木、周辺の社寺の催事等をマトリックスにして計画を立案していかないと根づかないと思います。
11	生ライブ、生演芸、産直市場等を実施し、一年中何かやってるなあ・・・と思わせることが必要です。個人的には大立山イベントは良くないと思います。
12	平城宮跡の奈文研(文化庁)の発掘調査による遺構復原力所の(今日的考古学により)新しい見解踏まえて、明らかにミニチュアワールドにしか見えない力所を埋め戻すなどして、学問的誤りを是正すべきであると思われる。巨大な大極殿や朱雀門に較べて小さすぎて、子供でも信用しないと思われる。過去の研究業績にケチをつけるのはやりたくないですが、この際良い機会なので奈文研(文化庁)と相談して取り組んでほしい。 (推定宮内省)や(兵部省)(式部省)も狭すぎる。宮域の外郭に駐屯地などがあつたはずであり、考証があやしすぎると以前から平城宮跡を歩くたびに間違っていると感ずるので取っ払ってほしいと思っていた。小さな柱だけが並んでいる景色も過去を想像するには貧相で程遠く中途半端で良くない。撤収すべし。
13	平城宮跡の駐車場ですが、朱雀門北西に広い無料の駐車場が廃止されました。グルッとバスは原則的に休日のみで、アクセスを考えて頂きたい。
14	情報館の展示内容は一昨年の開館以来、シアターの内容を含め新しい内容がない。シンボルゾーンの大極院の復原についても、基壇のみの紹介で、それも西側の基壇が何故つくられ

	<p>ないかの説明もない。パブリックコメント募集の書類では、南門から復原されるようであるが、こんごの予定を時宜を得て情報館で展示しないと、折角建てた意味が薄れるのではないか。</p>
15	<p>整備・管理運営プログラム（案）についてではないのですが、平城宮跡を歩くと心がホッと致します。しかしながら、少し目を配ればアチラコチラに犬の糞が置き去りにされているのを見かけます。一部の心ない人なのかもしれませんが、いやな気分になってしまいます。</p> <p>世界遺産であり、多くの海外の人々が見学される道中で、あまり気分の良いものではないと思います。</p> <p>提案ですが、平城宮跡の中は犬（ペット）等の散歩禁止にしたらどうでしょうか？一度御検討下さればありがたいです。</p>
16	<p>史跡公園の内に、子供達の為、ブランコ、すべり台、ジャングルジム等で、なるべく木材を使用した遊戯機を設置してくれたら、もっとたくさんの子供達が小さい年令から奈良平城京に親しんでくれるのではないか。孫の世代の為、ぜひお願いします。</p>
17	<p>来場者の車駐車場は何処へ設けるのか？広さ（収容台数）等を明確にして下さい。又、公園へ来る人（車）が判りやすい案内板等を必ず設けて下さい。</p>
18	<p>現在は仮のトイレですが、今後、バス等団体来場者の為に特に女性用トイレを充分増やして下さい。</p>
19	<p>1人でも多く来て頂けるよう来場者の目線で設備等を考えて下さい。</p>
20	<p>奈良時代の宮跡に復原している平城宮跡の樹木は奈良時代の形になっていない、宮跡内で管理している樹木は、16世紀以降の形の剪定と思う。</p> <p>奈良時代は自然樹形である。朱雀門の前のしだれ柳などは改善されてきた。</p> <p>樹木は、邪魔になる枝や込み入っている枝を抜き取り、上に伸びる枝は切らないで樹冠（20～25m）まで伸ばす。自然樹形は毎年剪定を必要としない。庭木は上に伸びる枝を切り高さを揃える、剪定は毎年必要で、奈良県内は剪定業者が仕事確保のための樹木の剪定になっているようである。</p> <p>「朱雀門南エリア”整備後イメージ”によると、道路に面しているところに街路樹がない。街路樹の目的は、道路に影を作ることなので大きな影を作る街路樹が必要である。また、街路樹は車道側の下限が建築限界で決められている、地上4.5mであるので、信号機の上に枝葉が大きく茂るようにすることである。その点奈良県内では、街路樹と庭木では根本的に剪定が違うことを理解していないようで、庭木の感覚で剪定をしているようである。信号機よりも下で手数をかけ手入れしている、これ手入れでは目的にあっていない。</p> <p>駐車場に樹木を植えるようになっているが、樹木は樹冠まで伸ばし大きな影を作るようにすることである、車は影を求めて駐車する。「朱雀門南エリア”整備後イメージ”からは、小さな木を植え間隔も狭いようである、本数が多い。街路樹は大型車の運転手の目の高さには枝葉が有ってはいけないのである。</p> <p>万葉集にも歌われているように、奈良時代は梅や桃の木の下で遊んでいたが、平城宮跡</p>

	<p>の梅林は木の下に入れない、奈良時代の樹形になっていない。建物だけの復原に熱心で太は怠けているように見える。何年かの計画で樹形を改善すべきだ。</p> <p>たとえば、イロハ楓は、建物の屋根の上まで伸ばし、紅葉が楽しめるようにする。</p> <p>東院庭園の池の北側の建物の東側のイロハ楓 資料館駐車場西側のトイレ南側のイロハ楓など</p> <p>十年ほど前、平城宮跡内でトラブルがあり、見通し確保のため、宮跡の樹木の下枝は掃われた。しかし現在は、下枝が伸びている樹がある。庭木の感覚で手入れするため、上に伸びる枝を切っている、そのために下枝(ヒコバエなど)がたくさん出てきている。</p> <p>平城宮跡内の桜並木などは、人工的に丸く剪定しようとしたことからか、剪定した枝が大分枯れてきている。奈良時代は、自然樹形であり人手で木の形を作る剪定ではないはずである。桜の樹は現在でも枝の途中では切らないと思うが。</p>
21	<p>馬寮を復原し、馬 10 頭を飼育すること。</p> <p>とりあえずは、玉手門と近鉄線路の間の馬寮跡に復原する。</p> <p>飼育の馬は、平城宮跡内を毎日の巡視(奈良時代の服装)に使用し、今後の催しにも馬を活用する。</p>
22	<p>森林浴ができるところを計画的に作る。</p>
23	<p>秋は広い平城宮跡ススキが美しいので生かしてゆく、セイタカアワダチソウは駆逐する。</p> <p>復原事業情報館の東側と西側南北(250m×2列)に植樹(大きくなる樹/ケヤキなど)する。</p> <p>宮跡内の樹木は狭い庭の庭木ではない、樹木は自然の美しさを生かした管理を重視すること。剪定して樹形を悪くしている。奈良時代は基本的に自然樹形である。</p>
24	<p>東区の朝堂院跡の東に模型飛行機が飛ばせるところに、朝集殿跡東にラジコンなど模型の自動車などで競技ができ遊べるところにするところとしてはどうか。</p> <p>平城宮跡のこれらの広い場所の活用として、全国的(将来的には世界大会に持って行く)な競技会を企画(平城宮跡規格を作る)実施する。など考えてはいかがでしょうか。</p>
25	<p>東院庭園南側柵沿いに樹木を植え、国道 24 号バイパスの高架や他の建物などが雰囲気壊しているのを、樹木で目隠しをする。</p> <p>大きくなる木を植えることは、地下の木簡に関係ありません。</p> <p>平城宮跡の木簡は、地下 50~80cm のところにありますが、地下水位は木簡埋設位置以上に動いています。発掘現場では、雨の季節は排水ポンプを動かし、雨の少ない時期はポンプを動かしていませんし、遺構展示館の遺構は、湿ったり乾燥しています。本来水に漬かったり浸からなかったりするところは、有機物が腐りやすいところです。木簡が腐らないで残っているのは地中の水位は直接関係ありません。木簡が腐らないで残っているのは、酸欠状態で腐敗菌が住めないからです。酸欠状態のところは、有機物が分解しませんから、死の世界、植物の根も進んでゆきません。したがって平城宮跡に樹木を植えても、木簡への影響は考えにくいです。</p>

26	かんぼの宿から自転車で平城京跡を横断するときに道が整備されておらず、歩行者とぶつかりそうになったり原付が走っていて危ないので改善してほしいです。歩道と自転車道を分離するなどしてほしいと思います。
27	観光客だけでなく、地元住民にも開かれた公園になってほしく、緑地ゾーンを利用しての定期的なイベントの開催や季節に応じた花などを植えるなどをしてほしい。
28	奈良教育大や奈良女子大といった官学共同して平城京跡を良くしてほしいです。
29	現在のままでよい。(保安・保全は必要) 仕事帰りに電車からみるとホッとする。(心身のつかれがなごむ)
30	高齢化を考えるとバリアフリーは必要。
31	近鉄をどうするのか？早く計画を打ち立てて欲しい。世界遺産を横切るくらいなら、地下に埋設してもいいのでは？
32	若い人でも学べるようにAR技術を利用したガイド・解説をスマホで出来るように。外人にも便利ははずだし人件費もいらぬ。
33	最終的に朱雀大路をこの中で延伸して羅生門を作ってほしい。大宮から上は車も通したらいいし、何ならこの辺りに近鉄の平城宮駅を作ればいい。
34	去る2月にいってきました。拡大な宮跡に第一次大極殿も復元され、今後の整備により更に素晴らしい公園になるものと思います。 がしかし、朱雀門と大極殿院との間に設置されたあの意味不明な建物(復元事業情報館?)はどうした事でしょう。折角の世界をプチ壊していると思えません。もうガッカリして帰って来ました。 景観維持のために近鉄奈良線を移設する考えもあるそうですが、それ以上に考え直すのはアノ建物でしょう。
35	来園者にとっての快適性は、現状は至って不十分。飲食店を希望。適正な価格とする事。できればファストフード、居酒屋レベルの価格帯を。
36	利便性：市内循環バスの拡充を期待。ルートは西の京へも向ってほしい。
37	利便性(緑)：近鉄西大寺駅の立体化と駅周辺の整備。
38	緑化ゾーンの整備：現状に手を入れるのは、おかしな建物やモニュメントを作らないこと。
39	重要：リニアの駅を作らないこと。リニアなんて高コストで不便なだけ。東京からの集客など考えるな。奈良の街が観光地になってしまう。
40	2016年11月と2017年3月に観光に行きました。展示館はわかりやすく、見やすく、行ってよかったです。(外国人には天井が低すぎるように思います。)どこでもボランティアガイドさんの説明がとてもわかりやすかったです。今後もご活躍を願っております。
41	とても広い空間ですが、韓国ソウルの宮殿跡のように、一日に数回、当時のセレモニーを再現したイベントがあるとよいです。大学生のアルバイトなどを活用してはどうでしょうか？(インターンシップ)当時の雰囲気を感じられるものがあれば、また行きたいです。
42	維持管理のため、入場料を取ってもよいです。すばらしく整備されており、「税金」よりも

	「入場料」が適切だと思いました。
43	<p>この整備プログラムによって着実に平城宮の姿が復元されていくのは素晴らしいと思います。宮殿のハード面の復元に加えて、ソフト面：歴史・文化的な取組みの充実を希望します。例えば、<u>天平文化の発信地</u>として、平城宮跡をもっと活用してはどうでしょうか？</p> <p>1) 正倉院展を宮跡で開催 聖武天皇の愛用の品々（宝物）を大極殿で展示する。</p> <p>2) 関係諸寺との連携（法要・行事） 東大寺・法華寺・興福寺・唐招提寺など</p> <p>3) 新公務員の研修の場 日本最初の律令国家の立上げの苦難を学ぶ。</p>